2020年 10 月 13 日

会 社 名　株式会社　髙　島　屋
代表者名　取締役社長　村田　善郎
（コード番号 8233 東証第一部）
問合せ先　広報・ＩＲ室長　西方　慶之
（TEL. 03-3211-4111）

連結業績予想の修正及び連結納税制度の適用に関するお知らせ

当社は、2020 年４月 13 日に公表した「2020 年２月期　決算短信〔日本基準〕（連結）」において未定としておりました、2021 年２月期（2020 年３月１日～2021 年２月 28 日）連結業績予想を下記の通りといたしましたのでお知らせいたします。

また、当社および一部の連結子会社は、2022 年２月期（2021 年３月１日～2022 年２月 28 日）からの連結納税制度の適用申請を行いましたので、併せてお知らせいたします。

記

１．2021 年２月期業績予想

（１）2021 年２月期連結業績予想（2020 年３月１日～2021 年２月 28 日）

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	１株当たり当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 ―	百万円 ―	百万円 ―	百万円 ―	円　銭 ―
今回修正予想（B）	682,000	△18,000	△19,500	△36,500	△218.91
増減額（B-A）	―	―	―	―	―
増減率（％）	―	―	―	―	―
前期実績 （2020 年２月期）	919,094	25,582	23,200	16,028	93.29

（２）公表の理由

2021 年２月期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大が当社グループの事業活動に与える影響について不確定な要素が多く、合理的に算出することが困難であることから未定としておりました。引き続き、同感染症の影響については、収束時期等を正確に予測することは困難な状況にありますが、現在における事業環境及び当第２四半期連結累計期間の結果を踏まえるとともに、下半期においても足許の売上状況が継続することを想定し連結業績予想を策定しております。

なお、今回の業績予想にあたり、新型コロナウイルス感染症の拡大による再度の緊急事態宣言の発出等は想定しておりません。従って、今後の感染状況の推移等により、本業績予想は大きく変動する可能性があります。

今後の動向を踏まえ、開示すべき重要な事項が発生した場合には、速やかに業績への影響を開示いたします。

２．連結納税制度の適用について

グループ全体でのキャッシュ・フロー改善と繰越欠損金の利用を図るため、当社及び一部の連結子会社は2022年２月期（2021年３月１日から2022年２月28日まで）からの連結納税制度の適用申請を行いました。これに伴い、当第２四半期連結会計期間において同制度の適用を前提とした会計処理を行った結果、連結グループ全体で総額57億円（当社において60億円）法人税等調整額が減少いたしました。

以上